

勇気ある行動に表彰

事故車両からけが人救出

白石消防署は、土木工事の作業中に、事故車両からけが人を救出したとして、白石市福岡深谷の(株)高橋建設の従業員4人に感謝状を贈呈しました。

表彰されたのは、いずれも白石市内に住む武田金太郎さん、鈴木建夫さん、仁藤良一さん、高橋満さんの4人です。

4人は3月16日午前、国道4号線福島県境付近で擁壁工事中、普通トラックと軽トラックの衝突事故を目撃。

救急車が到着するまで、ボールなどの建設機材を使い、運転席に閉じ込められた人を救い出しました。



▲感謝状を贈呈された4人
左から、武田金太郎さん 鈴木建夫さん 仁藤良一さん 高橋満さん

迅速な行動が被害を最小限に

白石消防署は、適切な初期消火により、被害を最小限に止めたとして、白石市福岡深谷の佐藤正一さんに感謝状を贈呈しました。

県内では数日前から乾燥注意報が発令され、各地で林野火災が多発している中、佐藤さんは4月12日午後、近所の裏山から煙が出ているのを発見。すぐ火災と気づき、家族と協力し消火器や水道ホースなどで火を食い止めました。

佐藤さんは「元消防団員だったが、こんな体験は初めてだった。思った以上に、消火器の威力にびっくりした。消防団の人がすぐ来てくれたので安心した。」と感想を話してくれました。



▲感謝状を受けた佐藤正一さん(右)

従業員一丸となつての消火活動

白石消防署は、住宅火災への初期消火作業により、被害を最小限に食い止めたとして、白石市福岡八宮の有限会社北桜造園蔵王営業所に感謝状を贈呈しました。

造園管理中の従業員11名は、5月13日午後2時半頃白石市福岡八宮字不忘山地区において発生した住宅火災を発見し、従業員一丸となり消火活動を行い、延焼拡大を阻止しました。

佐々木所長は、「従業員と造園管理をしている公園の避難訓練にいつも参加しており、地域の人たちと助けあってやったことで当たり前のこと。あらためて、地域の方々の団結力の強さを感じました。代表で表彰を受けることを大変申し訳なく、恐縮しています。」と感想を話していました。



▲感謝状を贈呈された
有限会社 北桜造園蔵王営業所 所長 佐々木忠法さん(左)

地震・台風がくる前に!!

地震や台風等からの被害を最小限に抑えるには、日頃からの備えと一人ひとりがあわてず適切な行動をとることが大切です。

防災について家族会議

地震や台風が発生したとき、家族がわてないで行動できるよう、話し合います。

- ・避難場所、避難経路の確認
- ・家族との連絡方法の確認
- ・非常持出品確認
(ラジオ・水・懐中電灯・乾電池等)
- ・非常備蓄品
(食料品は最低3日分用意)
- ・火気使用設備・救急用品などの点検



備えのポイント

- 地震の備え
 - ・最も効果的な方策は、住宅の耐震化、耐震診断によりチェックすることから始めましょう。
 - ・建物が無事でも、家具が転倒して下敷きになったりしないよう、転倒防止・落下防止をしましょう。
 - ・火の始末、また火を使う場所に物が落ちてこないよう注意しましょう。
- 台風・強風・大雨の備え
 - ・テレビ・ラジオなどの気象情報に注意して、事前の備えをし、外出は控えましょう。
 - ・家の周辺を見回りし、看板・屋根・植木鉢・アンテナなど、飛ばされやすい物の片付けや固定をしましょう。
 - ・排水溝・樋の掃除をしましょう。
 - ・上流の雨の降り方で、一気に増水することがあります。浸水のおそれがあるときは、早めに避難の準備が必要です。
 - ・長雨で地盤がゆるんだときは、地すべり、土石流、がけ崩れの恐れがあります。
 - ・長雨と地震が重なった場合は、更に大きな被害がでることに注意しましょう。

花火による火災や事故をなくしましょう

夏の風物詩「花火」。

キャンプに出かけたり、公園での夕涼みなど、花火で遊ぶことが多くなります。次のことに注意し、楽しい夏の思い出にしましょう。

- ①花火をする前に
 - ・家や燃えやすいものから遠く離れた所で、必ず大人と一緒に遊びましょう。
 - ・風の強いときはやめましょう。
 - ・火が燃え移りにくい服を着ましょう。
 - ・水バケツを用意しましょう。
 - ・マッチやライターで花火に火をつけるのは危険です。ローソクや線香などを用意しましょう。
- ②花火をするときは
 - ・花火に付いている説明書をよく読み、必ず守りましょう。
 - ・手持ちの花火は一本ずつ体から離して持ち、人に向けて、ふりまわさないようにしましょう。
 - ・筒状の花火は途中で火が消えても、絶対にのぞいたりしてはいけません。
 - ・火が消えたものは、水バケツに入れておきましょう。
- ③後片付けをするときは
 - ・消えていると思っても火が出ることもあるので、注意して後片付けをしましょう。
 - ・使い終わった花火をごみ袋などに入れる前に、火が消えているかも一度確かめましょう。
- ④その他の注意
 - ・花火をほぐして遊んではいけません。
 - ・花火は衝撃で発火することがあるので、服のポケットに入れて持ち歩いてはいけません。
 - ・花火を火の近くや車の中などの高温になる場所に置いておくと、発火することがありますので注意しましょう。

広告

大屋根のオール電化仕様
美しい小さな家

上質でコンパクトな家、誕生

Q値：1.2W/m²K
(当社計算値による)

18坪プラン **1,050万円** (税込)

INAXリタイル「ポラテスタII」
暖かみのあるレンガ系デザインで美しい外壁をいつまでもそのままの姿で保ちます。

INAXシステムキッチン「オーヴァ」
豊富なプランやカラー、多彩なアイテムが揃いコーディネートしやすいキッチンです。

エコキュート
家族みんなにうれしい、環境に配慮したパワフル給湯システムです。

有限会社 **鈴木工務店**
鈴木工務店一級建築事務所
伊具郡丸森町字田町南 77-1
TEL 0224-72-1137 fax 72-1436
一級建築士事務所登録 第08510045号 建設業許可 宮城県知事 般-17 2002号

商品開発・資材供給元
株式会社 **北洲**

近ごろ高まる環境配慮への視点。住まいにも同じ考えが広がっています。使われない部屋がいくつもあり、手入れの届かない大きな住宅よりも、家族構成やライフスタイルに合わせた住まい、暮らしやすいサイズにこだわった住まいを選ぶ人が増えています。